

東北文化学園大学 キャリア形成支援の取り組み

キャリアサポートセンターのキャリア形成・就職活動支援

業界の特性に応じたキャリアガイダンス



3年次からは、学生の就活に対する意識を高め、主体的に行動できるように適宜キャリアガイダンスを実施しています。各業界・職種の最新トレンドから、求められるスキル、労働市場の現況、就活スケジュールに至るまで解説しています。

進路希望別に実施する業界研究会

就職活動を控えた3～4年生を対象に「業界研究会・就職説明会」を開催しています。

業界別にきめ細かく開催しており、企業・事業所の人事担当者から、業界動向や事業内容、働き方、採用情報など様々なご説明を頂いています。



キャリア観を育む低学年次からの個別支援



学生一人ひとりの特性や適性、進路希望等は様々です。そのため、キャリアサポートセンターでは、低学年次から担当職員と1対1で気軽に相談することができる個別支援にも力を入れています。

外部機関との連携協力

自治体や業界団体といった外部機関と連携協力を図るとともに、各地域の民間企業や医療法人、社会福祉法人などと定期的に情報交換を行い、各地域や業界の実情に沿ったキャリア形成・就活支援を行っています。



公務員試験講座



本講座では、最も学習量が必要であり解法のノウハウが求められる「教養試験（数的処理）」を中心に講義するとともに、公務員試験の全体像や学習法についても解説しています。長期間の受験勉強が必要な公務員試験の合格に向けて、学生は基礎から学ぶことができます。

就活対策課外講座（就活ゼミ・作文講座など）

他者評価による自己分析手法から集団面接・グループディスカッション対策まで、採用試験を担当している企業人事担当者が講師を務める「就活ゼミ」、自己の想いや考えを適切に履歴書や小論文試験で表現するための技能を学ぶ「作文講座」など、就活対策のための実践的な課外講座です。



社会を見る力を養うインターンシップ



本学は、学生が産業や仕事の実務を知るとともに、日々の授業で学んだ知識や技術を実社会でどのように活用できるかを理解するためのインターンシップ（就業体験）教育に各企業・団体と連携しながら取り組んでいます。

就職状況（2026年3月卒業生実績）

【就職率…98.9%】

- 医療福祉学部
 - ・リハビリテーション学科 … 99.0%
 - ・看護学科 … 100%
- 現代社会学部 … 100%
- 経営法学部 … 95.5%
- 工学部
 - ・知能情報システム学科 … 100%
 - ・建築環境学科 … 100%
 - ・臨床工学科 … 100%



本学におけるキャリア教育の考え方

本学は、建学の精神にある「輝ける者（職業人として自立した力を持ち、他者と関わり合いながら未経験の問題に 대응する人）」を育むため、4学部・11学科・専攻を設置しています。学科・専攻ごとに、学生は講義や学内演習、臨床実習、フィールドワーク、ゼミ・研究室などの様々な教育・研究活動を通して、社会の諸課題に対応するための知識・技術を修得します。

一方で、現代はVUCA【Volatility（変動性）・Uncertainty（不確実性）・Complexity（複雑性）・Ambiguity（曖昧性）】と称されるように先行きが不透明で、将来の予測が困難な時代となっています。従って、本学では、卒業生が一人の職業人として高い専門性を有しつつも、時代の趨勢に柔軟に対応しながら主体的に自らのキャリアを構築することができるようにキャリア教育にも力を入れています。

つまり、各学科・専攻の専門教育が縦軸ならば、キャリア形成はそれを生かすためのライフプランを組み立てる横軸と捉え、教育活動に取り組んでいます。



キャリア教育の取り組みと特色

縦軸となる専門教育を生かす横軸のキャリア形成支援とすべく、各学科・専攻とキャリアサポートセンターが連携しながらキャリア教育を展開しています。具体的には、各学科・専攻の教育目標に沿って配しているキャリア系科目において、センター職員がキャリア支援の専門家として科目の運営支援や一部授業を担当する他、インターンシップ実習に係る企業開拓を行うなど正課教育をサポートしています。さらに、各種ガイダンスや業界研究会（企業・事業所説明会）などの正課外教育も組み合わせることで、学生が社会的・職業的に自立することができる能力や態度を育てています。

一方で、本学では各学科・専攻で教育の特色が異なるとともに目標とする将来の進路が異なるため、センター職員が学科・専攻ごとに専任で担当することで、個別の業界事情や特性に応じたきめ細かな支援を可能としています。

【表中の標記について】

キャリアサポートセンターの取り組み

■必修科目

□選択科目

就業体験・インターンシップ

実習科目

G：ガイダンス

※科目名・開講時期等は、年次によって異なる場合があります。

	1 年	2 年	3 年	4 年
医療福祉学部 リハビリテーション学科 (理学療法・作業療法・言語聴覚学・視覚機能学)	■基礎セミナーⅠ（病院見学）（PT） ■見学実習Ⅰ（ST） ■臨床体験（病院施設見学）（OT）	■見学実習Ⅱ（ST） ■臨床実習Ⅰ（PT） ■臨床実習Ⅰ（OT）	■臨床実習Ⅱ（PT/OT） ■地理理学療法実習（PT） ■臨床実習Ⅰ（CO） 評価実習（ST）	■臨床実習Ⅱ（CO） 臨床実習Ⅲ（PT/OT） ■地域作業療法実習（OT） ■総合臨床実習（ST） ■地域実習（OT）
医療福祉学部 看護学科	■アカデミックスキル演習 （キャリアセミナーⅠ）	■基礎セミナーⅠ （キャリアセミナーⅡ） ■基礎看護学実習Ⅰ ■基礎看護学実習Ⅱ	■基礎セミナーⅡ （キャリアセミナーⅢ） 進路活動 G 合同病院説明会 ■臨床実習（地域・在宅／成人／ 老年／小児／母性／精神）	■臨床実習（地域・在宅／成人／老年／ 小児／母性／精神／公衆衛生／統合）
現代社会学部 現代社会学科 (社会学・社会福祉学)	■キャリア形成Ⅰ ■キャリア形成Ⅱ	■キャリア形成Ⅲ ■キャリア形成Ⅳ 就業体験・インターンシップ	□キャリア形成Ⅴ 就活スタート G インターンシップ G 合同業界研究会 就業体験・インターンシップ □社会調査Ⅰ・Ⅱ □ソーシャルワーク実習Ⅰ □精神保健福祉援助実習Ⅰ	□キャリア形成Ⅵ □ソーシャルワーク実習Ⅱ・精神保健福祉援助実習Ⅱ
経営法学部 経営法学科	■キャリア入門Ⅰ ■キャリア入門Ⅱ （入門）（ライフデザイン）	■キャリア戦略Ⅰ ■キャリア戦略Ⅱ （キャリア情報）（キャリア構想） □業界・企業研究Ⅰ	ブレ就活 G 就活キックオフ G 合同業界研究会 □キャリア戦略Ⅲ（企業研究） □キャリア戦略Ⅳ（実践） □業界・企業研究Ⅱ	
工学部 知能情報システム学科	□キャリアデザイン	□キャリアアップⅠ □キャリアアップⅡ □インターンシップⅠ・Ⅱ（1～4年次配当）	ブレ就活 G 就活出陣式 合同業界研究会 ■キャリアサポート □知能情報システム特別講義Ⅱ	
工学部 建築環境学科	■建築探求 ■建築環境学 A ■建築環境学 B □特定実習 □特定実習 （宅地建物取引士）（健康住宅アドバイザー）	■建築アメニティ論 ■建築環境技術論 □キャリアデザイン □特定実習 （アメニティアドバイザー） □特定実習（インテリア設計士）（福祉住環境コーディネーター）	インターンシップ G 就活出陣式 建築系業界研究会 ■卒研セミナーⅠ ■環境技術と建設産業 ■建設キャリア形成論 □キャリアサポート	
工学部 臨床工学科	■基礎セミナー ■臨床工学概論 （キャリアデザイン）（キャリアデザイン） 病院見学	■臨床工学セミナーⅠ （キャリアデザイン）	就活スタートアップ G □臨床工学セミナーⅡ（キャリアパス） □医用治療機器学実習（企業見学）	□臨床実習
キャリアサポートセンター	キャリア観を育む個別支援 ミニ合同就職説明会 就活対策課外講座・作文講座 など 公務員試験講座			就活・入試対策個別支援 個別企業就職説明会

経営法学部

生涯にわたって輝き続けるためのキャリアを考える

1 年次前期から 3 年次後期まで、体系的にキャリア形成科目を配置しています。これらの科目では、学生一人ひとりが「自分らしい生き方とは何か」を考え、将来の進路に結び付けられるように、アクティブ・ラーニングを主体とした授業を展開しています。

「業界・企業研究Ⅰ」の科目では、学生の社会に対する視野を広げることを目的に「企業インタビュー」を実施しています。各社へグループごとの取材を通して、ビジネスモデルや業界動向・将来像、求める人物像、SDGs の取り組みなど、様々なテーマについて理解を深めます。



工学部

産学官連携「ものづくりカレッジプロジェクト」

本学は、宮城県の基幹産業である「ものづくり産業」を担う人材を育成するため、2024 年度から宮城県及び他理工系学部を有する大学と連携協力しています。学生が産業界の実情について理解を深め、より一層目的意識を持って日々の学修・研究活動に取り組むことができるように、企業で活躍されているエンジニアの方による職業人講話や企業見学会、インターンシップなどのキャリア教育を推し進めています。

ものづくりと ICT（知能情報システム学科）

東北電力グループの通研電気工業株式会社ソリューション推進室を訪問しました。

通信・制御製品の開発・製造に必要な技術をはじめ、社会インフラを支えるエンジニアに求められる価値観や対話力の重要性について理解を深めました。



環境技術と建設産業（建築環境学科）

3 年次の「環境技術と建設産業」では、ハウスメーカーやリフォーム、総合建設など、各業界の専門家を招聘。最新の技術動向から就業後の働き方まで、学生は様々な角度から今後のキャリアを考える貴重な機会を得ています。



共通教養教育（探求・理解プロジェクト）

地域産業界を知ることから

1 年次の共通科目「輝ける者」では、実社会を学びのフィールドとし、東北・宮城で活躍する企業人や地域の方々との交流や協同活動を通じて、自ら課題を発見し解決するための力を育てています。



医療福祉学部

合同就職説明会

学生からは「新しく興味を持った病院ができた」という感想が多く、好評を頂いています。特にリハビリテーション系は、就活者主催の説明会が無く、参加病院もこの機会を逃すまいと真剣に対応頂いています。



自己分析セミナー

（視覚機能学専攻）

3 年次に就職活動に向けて自身の強みや弱みを客観的に分析し、医療職を目指す上での自己理解を深める機会を設けています。講師によるワークを通じ、視能訓練士としてどのように自己アピールを行うか考えます。



キャリアセミナー（看護学科）

漠然とした看護師への“憧れ”を実際の“就業意識”へと変えるためのキャリアデザイン講座や、臨地実習で必要となる身だしなみや言葉遣いなどのマナーを、就職活動を意識する形で学ぶ機会を設けています。



学年全員が参加する
就業体験プログラム

2 年次「キャリア形成Ⅲ」では、学年全員が夏休み期間中に就業体験を行います。地元企業や行政機関、NPO など、多様な実習先で実務や課題解決型の活動に従事することにより、学生が地域社会の実相を知る機会としています。



現代社会学部

多様な視点を学ぶ
～数多くのゲストスピーカー～

1 年次から 3 年次まで段階的にキャリア形成科目を配し、業界の最前線で活躍されている方々が講師となり、現場の知や実情をお話いただく授業を数多く設けています。学生が多角的な視点から地域社会を学び、キャリアを考える機会としています。

